

はにい

大人の本気

平成24年7月2日

この学校の周辺には水田が広がり、近くを流れる川の土手の芝桜は観光の名所です。また、あやめの里という所もあります。

「でも、子どもは自然になかなか目を向けることができないようです。身近な動植物に目を向け、環境を守るためにはどうすればよいか考えさせたいのですが・・・」

校長先生は今ある思いをそう語り、次の表を見せてくれました。



低学年	中学年	高学年
ふれて 気づく	しらべて 考える	考えて 行動する
・身近な自然や現象に興味・ 関心をもち、かかわる	・自ら問題を見つけて解決する 能力と知識・技能を身につける (風力・太陽熱)	・環境保全のための行動、協 力して問題解決する(稲作・ グリーンカーテンを通して)

低学年は「体験や感性」、中学年は「課題発見と解決の実践力」、高学年は「行動を通じた思考・判断能力の育成」。各学年の先生方で練り上げた全体構想です。

全職員が共通の思いをもって、ひとつのテーマで子どもたちの6年間を見通し、その時々
の教材にいきいきと出合わせ、一人ひとりに確実に学ばせていく。一人の学級担任ではな
かなかやりきれない、大きなプランです。



今日の研究会では、職員全員が対話する中で、学習の方向性を再確認していきました。

ベテラン教師が発言します。

「私たちがあきらめないで求め続けること、本気でやるのが大切なのでは・・・」

そんな大人たち。それを見て子どもは育つのですね。

かながわ元気な学校づくり通信『はにい』とは、
学校が元気になるように・・・

先生の仕事を受けとる

学校に携わる大人たちがしていることを受けとる

そして、もちろん子どもたちの育ちを受けとる

そんな、コミュニケーションツールです。みんなで語り合しましょう。

専用メールアドレス：inochi4027@pref.kanagawa.jp

ホームページ：<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f420082/>